

【1日セミナーのご案内】
Course Code: JM508

● 開催日：2005年8月25日(木)
● 会場：The Four Wings Hotel Bangkok

《日経企業駐在員セミナーシリーズ——タイ人管理者育成編》

「タイ人管理者をいかに定着させ、将来を任せられる人材として育成していくか」

— 優秀な人材に思いっきり仕事をしていただく職場づくり
のノウハウ —

● **参加対象者**: 日系企業の経営者・管理者の方々

◆ **共通の悩みはタイ人管理者が思うように育たないこと**

現在、タイで事業を営む数多くの日系企業が抱える最大の問題の1つが「タイ人管理者が思うように育たないこと」と言っても過言ではありません。この問題への各社の苦心は深まるばかりです。例えば、

— 将来を見込み日本での研修留学など本人の成長を随分支援してきたが、突然会社を辞めたいと申し出てきた。

— いつまで経っても「自立心」や「責任感」が希薄で、なかなか「任せられる管理者」として育ってくれない。

— 問題を自ら発見し、その原因を追及し、これへの対策を講じようとする「主体性」に乏しくいつまでも「ぶら下がり」の意識が抜けない。

— 3年先、5年先など中長期の経営計画や経営課題には殆ど関心を示そうとしない。

— 将来の経営幹部へと成長させようと思い、ローテーションの話を持ちかけたら、それなら会社を辞めると言い出した。

— OJTで育てようとしてもOJTがどうもうまくいかない。OJTの受け方への意識の違いがあるのだろうか。

主催: Natana Corporation Co., Ltd.
Global Business Consulting, Inc.

■ ご参加のおすすめ

タイ国で事業を営む日系企業は、タイ国事業を ASEAN 域内だけではなく、今や全世界に向けての生産拠点として位置づけようとしています。

タイ国事業への比重は益々大きくなってきているわけですが、そこで直面している最大の問題の1つが「タイ人管理者が思うように育たない」ことです。

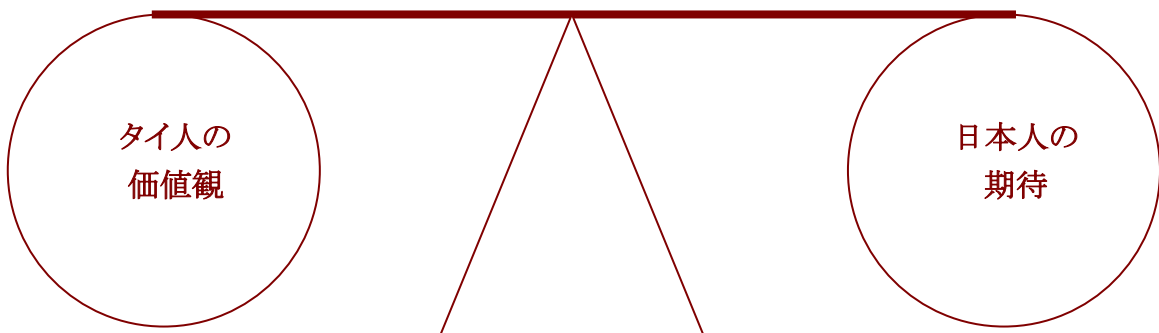
「タイ人管理者の心が分からない。この数年共に悩み、問題解決をし、また、技術についても親身になって教えてきたのだが、会社を辞めたいと言い出している」。日本人駐在員からのこのような悩みはごく普通のこととして聞こえてまいります。

日系企業のタイ人管理者に聞いてみますと、「自分の人生で大切なことの上位には現在の会社や仕事」のことは入っていない、との答えが返ってまいります。どうやら、「会社や仕事」に対する人生における位置づけが私たち日本人が思う位置づけと違っているようです。

会社や仕事に対するタイ人のこのような価値観は Global Standard ではむしろごく普通のことであり、日本人の考え方の方が「異常」とであると認識する必要があります。

それでは、タイ人のこのような価値観に対応しながら、事業を計画通りに推進し、その目的を達成し、しかも優秀な人材が会社から離れないようにするにはどのような考え方をし、どのような具体策を講じればよいのか。また、一連の仕事を通して、タイ人を成長させ、将来のローカリゼーションを担う任せられる人材として育成するにはどのような基本的な姿勢が求められるのか。また、具体策では何をどうすればよいのか。

このセミナーを通して、将来を担う任せられるタイ人管理者育成のノウハウを習得してください。



会社や仕事に対するタイ人の考え方で、「変えていただく必要があることは何か。どのように変わっていただきたいのか」についての理解を求める。この基盤に立って「タイ人の価値観」を尊重しながら、「企業の期待」に応えられるタイ人管理者をいかに育成するか。将来を任せられるタイ人管理者の育成は日系企業に共通する最大の問題です。

■ 研修プログラム

09:00－09:30 **オリエンテーション**

- (1) セミナーの狙い
- (2) 研修の進め方

09:30－12:00 **タイ人の会社に対する価値観と職業感**

- (1) 人生で大切にしていることは会社ではない
- (2) なぜ、頻繁に転職するのか。タイ人に共通するキャリアパス
- (3) 将来の夢はと聞くと「自分で事業を起こすこと」との答えが多いタイ人
- (4) 成功させるローテーションの進め方
- (5) 優秀なタイ人を定着させ将来を任せられる人材として育成するには

12:00－13:00 **L U N C H**

13:00－14:00 **OJT でタイ人を育成する**

- (1) OJT に対するタイ人の意識—日本流は通じない
- (2) 効果的な OJT を推進する上での留意点
- (3) 成功する OJT の具体例

14:00－16:30 **“ケースに学ぶタイでの経営—大改革を成功させた日系企業”**

大きな成功を収めているある日系企業のケースである。成功の最大の要因はタイ人経営者・管理者が大きく成長してきたことにある。

今から5年前H社のY社長は就任した。それ以前から続いていた業績の低迷は97年のタイ経済危機で一層悪化した。Y社長が就任した当時のH社の業績は最悪で大幅な赤字となっていた。社員の解雇や離職が続き、社風は悪くなる一方で“何から手をつけていけばよいかさえ分からない状況”に追い込まれていた。

新社長はいくつかの戦略を実行に移した。最大の1つが「タイ人経営者と管理者」の思い切った育成である。日本人駐在員の教育にも力を注いだ。

この5年間タイ人経営者や管理者でH社を退職した人は誰もいない。業績は倍増、3倍増となり、大幅な黒字経営へと転換した。「H社で仕事をすることに大きな誇りを感じています。多くのタイ人はY社長をすばらしいリーダーとして尊敬しています」と、タイ人経営者や管理者は口をそろえる。ケースを通してGlobal経営での成功の秘訣を探る。

16:30－17:00 **プログラム全体の振り返りと質疑応答**

特に“質疑応答”では、今回のセミナーで学習していただいたテーマ以外にもタイ人管理者の育成での疑問や不安にお応えいたします。

17:00 **終了**

■ これまでの参加者の声

- M社 K社長：海外駐在はこれで3度目であるが、タイには赴任してまだ半年である。当社はタイで操業して既に20年近くになる。この間、管理者の入れ替わりが激しく定着してくれない。タイ人管理者がなかなか育ってくれないのが実情である。今日のセミナーで感じたことは、長期的な視点にたって本格的にタイ人管理者を育成していけば、彼らは応えてくれるということである。また、タイ人の仕事意識や職業観についても大変参考になった。当社の人事と教育について早い機会に再検討したい。
- T社 E工場長：タイに赴任して既に5年になる。特に最近感じることだが、管理者の採用が大変難しくなっていることである。適任者がなかなか集まらない。人材不足は慢性的になってきており、これが事業にも影を投げかけてきている。昨年あたりから内部の既存人材を育成する方が結果としては近道であると当社では考えるようになってきている。その意味から、今日のセミナーでは得るところは多かった。会社に戻ってから早速、関係者と話し合いこれからの方向転換を検討したい。

■ 担当講師

門田徳昭

Global Business Consulting, Inc. 社長

(株)日本能率協会マネジメントセンター常務を経て現職。タイ日系企業やローカル企業での経営コンサルティングと経営教育で15年の経験。この間、日本人とタイ人対象に数多くの異文化研修や管理者研修を実施。欧米諸国・アジア各国で多くの事業や研修の経験を有す。「タイ・異文化教本」の著者。

Natthawut Samphaiboon

タイ王国空軍・IT技術担当 兼

Natana Corporation Co., Ltd. 社長

タイ国防省の支援を受け日本の防衛大学で7年間学ぶ。同大学・大学院卒。現職の空軍でIT技術の指揮監督に当たると共に、チューラーロンコーン大学・タマサート大学にて非常勤講師として日本語講座を担当。また、タイ日系企業にて多くの異文化研修を実施。日本との関係は年々深まり日本関係の著述多数。

● 「セミナー開催要領と参加申込み方法」

■ 開催日

2005年8月25日(木) 午前 9:00 ~ 午後 5:00

■ 会場

The Four Wings Hotel Bangkok (Sukhumvit Soi 26)

■ 参加費用

参加者お1人につき 7,000バーツ(資料費・昼食を含みます。)

■ 申し込み方法

添付「参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記指定の「申し込み先」まで FAXにてお申し込みください。「参加申込書」を受け付け次第、会場・セミナー開催に関する詳細をご案内申し上げます。

■ 参加費のお支払い

「参加申込書」を受付後、「参加費のお支払い方法」をご案内申し上げます。(参加費は開催1週間前までにお支払いください。開催1週間内のキャンセルはお断りいたします。)

■ 参加申込み先

FAX No. 0-2959-0128~9 Ext.16 (Auto Receive)

■ 問い合わせ先

Natana Corporation Co., Ltd.

7th Floor, Rangsit Building, 147 Moo2 Rangsit-Pathumthani Road,
Prachathipat, Thanyaburi, Pathumthani 12130 Thailand

電話(日本語対応)

電話(タイ語・英語対応)

0-9169-9035

0-2959-0128~9